

氷川女體神社

武蔵国一宮



豊栄の舞

交通の御案内

国際興業バス

浦和駅発『さいたま東営業所 行き』 所要時間25分 『朝日坂上』下車
 東浦和駅発『さいたま東営業所 行き』 所要時間10分 『朝日坂上』下車



巫女人形



昭和四十年よりご神木の手作りから始めて現在では全国で唯一、当社奉製の巫女人形として多くの崇敬者の方々から信仰を集めています。
 巫女人形とは貴方の願いごとを、祈ることによって大神さまにお届けする仲継のお姿です。願いごとが叶ったら着物を着せてお礼参りいたします。

人生儀礼

人生の節目には、神社にお参りいたしました。各各種ご祈願を承っております。

電話 〇四八―八七四―六〇五四

- 初宮参り
- 家内安全
- 地鎮祭
- 屋移り
- 厄除け
- 成人報告祭
- 祖霊祭
- 七五三詣
- 商売繁昌
- 竣工祭
- 神棚奉斎
- 交通安全
- 還暦報告祭
- 神葬祭

その他諸祭(清祓い)

御祭神

クシナダヒメノミコト
奇稻田姫尊

配祀

ミホツヒメノミコト
三穂津姫尊
オホナムチノミコト
大己貴尊

御挨拶

当社は、古代より見沼の水に対する人々の熱い想いと共に崇敬されてきました。現存する祇園磐船龍神祭がその事を如実に物語っております。

また人は祈りながら、心の安らかさを求め生きる事が幸せな人生だと想います。

自分がこの世に存在する事を当然と思うのではなく、両親を始め、ご先祖様、鎮守の神様、万物に宿る神々に感謝とご守護をお願いいたしましょう。

多くの文化財を所有し、武蔵野の正倉院と称される当社を、氏子の皆さんとお守りしてまいります。

宮司

御祭事

■一月一日

歳旦祭

■二月十八日

祈年祭

■五月四日

祇園磐船龍神祭

御船祀り 享保年間見沼開拓まで続けられ現在磐船祭祀遺跡が現存している。



祇園磐船龍神祭

■七月三十一日 午後三時より

名越大祓い

ナゴシノオオハラ
さいたま市の
無形民族文化財指定

■十月八日

例大祭

■十一月二十三日

新嘗祭

■十二月二十五日より

かまび頒布

創建

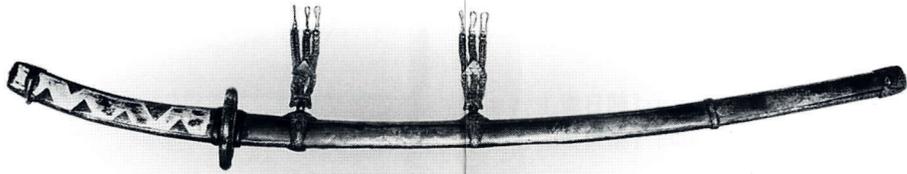
古代の鈴が社宝としてあるように、その創建は二千有余年前であり、人々の崇敬を集めた。更に記録では、崇神天皇の御世に勧請したと「武州一ノ宮女体宮由緒書き」にある。

御神宝

古鈴、三鱗文兵庫鎖太刀、牡丹文瓶子
大般若経波羅蜜多經五百九十三卷 など他多数



氷川女體神社神輿
(桃山時代) 埼玉県指定文化財



三鱗文兵庫鎖太刀
(鎌倉時代末期) 埼玉県指定文化財



牡丹文瓶子
(桃山時代) 埼玉県指定文化財
東京国立博物館 展示

御社殿

三間社流れ作り。現在の御社殿は、四代將軍徳川家綱の命により寛文七年に竣工。平成十九年三月、市指定より埼玉県指定に認証される。

社叢

県指定「ふるさとの森」